

団体名	うんぜん部活動移動支援実証実験運営協議会	
事業名	うんぜん部活動移動支援事業	
活動対象地域	長崎県雲仙市	
助成期間	2023年10月6日～2026年2月28日	
助成総額	29,983,555円	
内訳	直接事業費	24,949,555円
	管理的経費	3,624,000円
	評価関連経費	1,410,000円
事業概要	<p>過疎地域である雲仙市において、年少人口の減少、小中学校の統廃合が進む中、部活動の統廃合、地域移行による子ども達の移動手段の確保が必要となっており、また、著しい人口減少により地域交通系統が縮小し、保護者が部活動の送迎を行う必要が生じており、親の就労、収入によって、子ども達の部活への参加への平等性が保てなくなっている。</p> <p>この課題解決に向けて、部活動に伴う生徒の移動手段の確保を図るため、民間企業、PTA、地域クラブ団体、地元交通事業者を構成員とした協議会を設立し、市及び市教育委員会もオブザーバーとして参画いただき、地域一丸となって持続可能な部活動移動支援の本格実施に向けた実証実験を行う。</p> <p>この実証実験及びその後の本格運行実施により、子ども達の部活動への参加が容易となり、都市部の子ども達と同様に遊ぶ・学ぶ・育つ土台が形成でき、「夢を見る・夢が持てる」クラブ活動の実施が可能となる。また、子ども達の部活動への参加のみならず、この事業の利用を促進することで、地元交通事業者においても運行経費の収入を得ることで、人口減少・少子化による地域交通系統の縮小対策が図れ、ひいては地元経済への相乗効果が期待される。</p>	

選定理由	<p>島嶼・半島部に点在する集落を多数抱える長崎県において、児童・生徒の移動手段の確保は喫緊の課題であること、県下全域の課題克服にかかる事業である故に成果の横展開が可能であることなど、事業のテーマ設定は適切であり、その課題の背景を明確に示したことは評価できる。</p> <p>先駆的な取り組みであり、実現可能となれば他地域のモデルとして波及性が期待される。</p>
算定根拠	<p>助成額は実行団体よりご提出いただいた事業計画書・資金計画書に基づき算定しています。</p>